

## 生活お困りごと無料相談会報告

日時：平成31年1月27日（日）午前10時～午後3時

場所：ナディアパーク3階デザインホール

名古屋自由業団体連絡協議会（以下「名自連」という。）主催の「生活お困りごと無料相談会」が開催されました。主催者の名自連とは弁護士、税理士、公認会計士、行政書士、司法書士、社会保険労務士、不動産鑑定士、弁理士、土地家屋調査士の9士業10団体の集まりです。



名自連の活動の中で「生活お困りごと無料相談会」はメインの事業です。年度ごとに企画・運営は、各士業団体の持ち回りで執り行われ、今年は、弁護士会が当番会代表を務めて開催されました。当会の参加者は、統括の近藤副会長をはじめとして、受付2名と相談員10名の計13名で対応しました。相談員の皆様、ご協力ありがとうございました。3年前は、土地家屋調査士会が当番会でしたので、他の士業をまとめる役目であり、当時の担当者は苦労して運営していたのだと感じました。

今年は天気が良かったためか、昨年より来場者も多くなりました。相談者の大半は、弁護士への相談でしたが、弁護士へ相談した後に他の士業に相談する方も多く、いろいろな困りごとがあるのだと実感しました。私は、受付と相談員を務めました。相談員として3名の方の相談を受けました。表示登記の一般的なことは、スムーズに対応できましたが、解決の出口がみえない方にはお話しを聞くことしかできなかった部分もあり苦労しましたが、一般の方々の悩みの深さが分かりました。

昨年よりも来場者が多かった理由として、天気が良かったこととメディアがニュースで取り上げてくれたことが大きな要因だと感しました。テレビニュースを観てからの来場もあったので、マスメディアの効果は凄いものだと驚きました。広報部の理事をしているので、マスメディアに取り上げられるイベントができたならば、効果絶大で土地家屋調査士の認知度、知名度の向上につながれると想像しました。

土地家屋調査士の相談ブースは2か所設けられており、今年の総相談件数は301件、この内土地家屋調査士への相談は15件でした。

（昨年は総相談件数146件、土地家屋調査士への相談は13件）

（広報部理事 藏座卓也）